

牧区地域協議会だより 第63号



地元団体との意見交換会の開催（3月18日、牧コミュニティプラザ）

牧区地域協議会では、「あらゆる人が安全・安心に住み続けたい『牧づくり』」をテーマに、地域課題の解決に向けた話し合いを行っており、その一環として、牧区で活躍されている地元団体の皆さんと意見交換会を行いました。

団体の皆さんからは、現在の活動状況や活動を続ける上での課題、今後挑戦してみたいことなど、たくさんの貴重なご意見を伺うことができました。

牧区地域協議会として、いただいたご意見を参考に、引き続き話し合いを続けてまいります。

【ご参加いただいた団体】

- 農業林業グループ
 - ・牧認定農業者連絡協議会
 - ・牧農業生産組織連絡協議会
- 若者女性・体験移住グループ
 - ・牧区ふるさと観光振興会
 - ・越後田舎体験牧・清里・板倉協議会
 - ・まきにいる



ご参加いただいた団体の皆様、
ありがとうございました！



【委員の感想】

牧区の皆さんは、牧区の魅力や「牧っていいね」ということを分かっているが、外に発信する力がどうしても弱いと思う。牧区について情報発信を行うことが大事だと思った。

西條委員
若者女性・体験移住



メンバーが高齢化していることを聞いた。前向きな意見はなかなか出ず、これから若い人がいかに希望をもって農業に関われる方向性や体制を見出していないと思う。

西山会長
農業林業



いろいろな年代の人が集まるとアイデアやヒントが出てくると思う。牧区の今後について、気軽に話し合える場を増やしていきたいし、若い人の意見をどんどん取り上げていきたい。

羽深委員
若者女性・体験移住



意見交換会の様子

お問い合わせ先

牧区総合事務所 総務・地域振興グループ 地域振興班

TEL:025-533-5141 / FAX:025-533-5135

E-mail:maki-soumu.g@city.joetsu.lg.jp

地域協議会の開催
状況はこちらから
ご覧いただけます。



▲地域協議会の開催状況

地域協議会では次の内容について話し合いを行いました

➤ 令和9年4月に向け、牧中学校を雄志中学校に統合 ～学校の適正配置について～

令和7年5月22日（木）に開催した第2回牧区地域協議会では、市教育委員会から、令和9年4月を目標とし、牧中学校を雄志中学校に編入統合する方針が示されました。

これまでの間、市教育委員会では、牧小中学校の保護者へのアンケートや意見交換、牧区住民への説明会などを行ってきたほか、統合先となる雄志中学校区の保護者や地域にも説明を行い、統合する方針について理解を得てきたとの説明がありました。

6月19日（木）の牧区地域協議会に諮問し答申を受けた上で、令和9年4月の統合に向けて、条例改正の手続きのほか通学方法や学習活動など、具体的な調整を行っていくとのことでした。

なお牧区地域協議会では、牧中学校の統合方針が示されたことを受け、統合後の校舎の利活用について、自主的審議事項として話し合っていくことを決定しました。



牧中学校校舎

➤ 話し合いで地域農業の将来像を描く ～「地域計画の策定」について～

同じく第2回の会議で、令和5年4月に施行された改正農業経営基盤強化促進法に基づく「地域計画」を策定した旨の報告がありました。

市では、令和5年度から6年度の2か年をかけて「地域計画」の策定に取り組み、牧区では令和6年2月から8月にかけて農業者等による話し合いが行われました。

「地域計画」とは、農業者等による話し合いを通じて地域における農業の将来の在り方を定めるとともに、概ね10年後を見据えた農地の耕作者の分布図である「目標地図」を添付したもので、市内の地域自治区別に市ホームページで公開されています。



牧区の棚田

市からは、「地域計画は作って終わりではなく、内容を磨き上げる必要があることから、今後も引き続き地域での話し合いを行っていく予定としている」との説明がありました。

人口減少や高齢化が進み、農業の後継者確保が困難と言われていますが、私たちが生きる上で欠かせない食糧生産が将来に引き継がれるよう、地域での話し合いが大事であると改めて感じられます。

牧区地域協議会の傍聴にお越しください

牧区地域協議会は、原則として毎月第3火曜日18時30分から牧区総合事務所3階301会議室で会議を開催しています。どなたでも傍聴できますので、ぜひお越しください。

※ 傍聴定員は8名（先着）です。また、開催日時や会場が都合により変更となる場合があります。詳しくは、牧区地域協議会事務局（牧区総合事務所総務・地域振興グループ）へお問い合わせください。